

国際ロータリー会長
ジョン ケニー
地区ガバナー
植木 康之
三条北RC会長
石川 勝行
幹事
早川 瀧雄
SAA
岡田 健



三条北ロータリークラブ週報

例会日 2009. 8. 11 累計 No.1095 当年 No.6

例会日:火曜日 12:30 ~ 13:30
例会場:三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114
事務局:三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内
TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488
ホームページ: <http://www.sanjo-nrc.org>
メールアドレス: north@sanjo-nrc.org

本日の出席:68名中45名

先々週の出席率:

68名中48名70. 59%
(前年同期76. 47%)

7月の出席状況:会員数68名

例回数4回
平均出席率75. 63%
前年同月78. 54%

本日の行事:

「新会員入会式」
「アシスタントガバナー事前訪問」
「IMについて」

先週のメイクアップ:(敬称略)

8月6日燕RCへ 青柳康博
中條耕二、小林幹扶
6日R財団ミーティング
中條耕二
10日R財団ミーティング
中條耕二、堀川正幸

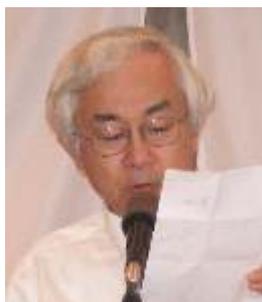


本日のメニュー: 847kcal

トマト風味のブレッドスープ 109
豚ロース肉の生姜焼き 314
サーモンタタキのサラダ 103
ライス 168
西瓜のシャーベット 153

会長挨拶

石川 勝行会長



最近、雨模様が続き、特に土砂降りという異常な天気です。特に困るのは、日照不足の影響を受ける農産物。早く天気の回復を願って止みません。専門家の間では今年6月に始まったとみられるエルニーニョ現象が一因との見方が有力とのこと。エルニーニョ現象が続くと、秋は北日本や東日本で平年より気温が高めになり、冬も北日本を除く広い範囲で暖冬になる傾向があるとされています。

本日の例会の卓話は米山 AG のお話であります。次回の植木ガバナー公式訪問の事前お話であります。皆様のご協力をお願い申し上げます。本日入会して下さった下村さん北ロータリークラブ全員心よりお待ち申し上げていました。

ところで、専門家といえども天気の予想は困難。これは素人にも何となく当たり前に理解できます。しかし、ロンドンスクール・オブ・エコノミクス等の専門家33名が連名で、エリザベス女王のなぜ深刻な世界金融危機を予測できなかったかとの率直な問いに答えたそうです。「申し訳ありません、女王陛下。専門家の集団的な希望的観測の誤りでした。」と。素人目にはおかしいと感じても専門家が言うとうとうしても信じてしまう傾向が素人にはあります。

一方、希望的観測が入る余地がないのが、日本経済が直面する少子高齢化の圧力です。確実に20年後には人口が約10%減少し、中核となる生産年齢人口は20%近くも減少します。

本年度の経済界(日本経団連、経済同友会)の夏の恒例のセミナーで、少子高齢化の真剣な議論があったそうです。経済界は、ポイントを供給面(労働力)からとらえているのがほとんどで、経済の供給力減少、競争力低下を懸念してのことです。

しかし、実はもう一つの側面である需要の衰退があります。内需の衰退の影響は、例えば食品企業は「胃袋の数に比例する。」は非

常に分かりやすいと思いました。

では、企業は どう対処すれば良いか。『ビジョナリーカンパニー』という本では二種類の企業の例を挙げています。①時計を作る企業 ②時を打つ企業。

経営システムや自己革新機能等永続的に繁栄する仕掛けを作り込む時計を作る企業(①)とパフォーマンスにうつつを抜かす時を打つ企業(②)であります。時を打つ企業は物事

が歴然となるまで、ただ、うち続ける。

その時はすでに遅い。時計を作る企業(①)に変わる必要があるということになります。しかし、結局、我々は専門家の意見を参考にすが、自分で考え自己責任で行動しなければ、ならないんだなと。専門家の天気予想が当たらない点から大分飛躍しましたが、雨模様から、いろいろ考えさせられました。

幹事報告

早川瀧雄幹事

- ・植木ガバナーより 山口県集中豪雨義捐金のお願い
地区災害特別基金より100万円送金いただきましたが各RCでご厚志をいただきたくお願いいたします。
- ・TOSS SANJOより 「子ども・夢人材育成事業」協賛のお願い
- ・9/12(土)のIMのご案内を配布しました。ホストクラブとして全会員が義務出席となりますが、役割分担の作成上出欠確認をさせていただきます。

新会員入会式

新入会員プロフィール



氏名 下村 啓治 生年月日 昭和21年7月5日
会社名 下村工業株式会社 役職名 代表取締役社長
会社住所 三条市西大崎1-16-2
TEL 38-3311 FAX 38-3310
ご家族：宏子(妻)



ニコニコBOX: 11日現在累計131,000円

- 柄沢 憲司君 今日から新会員下村啓治さんが入会されます。皆様どうか宜しくお願い致します。
- 石川 勝行君 下村さん入会を心よりお待ち申しあげていました。
- 坂内 康男君 新入会員下村啓治さん入会を記念して。今後とも宜しくお願いします。
- 小林 繁男君 下村さんよろしく。楽しくロータリー生活を過ごしましょう。
- 落合 益夫君 下村さんをおおいに歓迎します。
- 大橋 政雄君 下村さんの入会を歓迎して。
- 齋藤 正君 ”

石川	友意君	下村さんの入会を大歓迎して
早川	瀧雄君	下村啓治様の入会を祝って
淵岡	茂君	下村さんの入会お祝いです。
星野	義男君	下村啓治さんの入会を歓迎して!!
渋谷	義徳君	〃
佐藤	義英君	〃
笹原	壯玄君	お盆がきましたが雨ばかりで心配です。なんとか頑張ります!
今井	克義君	臨時収入があったので
加藤	實君	BOXに協力して
堀川	正幸君	〃
高森	武志君	下村さんの入会を歓迎して。

ロータリー財団BOX

山本 賢君 国際奉仕委員会です。下村啓治さん、三条北ロータリークラブ入会歓迎します。おめでとうございます。

米山奨学BOX

馬場直次郎君	関東地方に住んでいる奨学生にとって今朝の地震はいまさらのごとくおどろいたことでしょう!災害なんでもありの日本ですネ!
今井 克義君	BOXに
石川 一昭君	〃
佐藤 弘志君	ノーコメント
安田 貞夫君	〃
丸山 正男君	〃
加藤 實君	〃
大橋 政雄君	〃
山崎 勲君	〃
山上 茂夫君	皆様に禿げた頭を下げたら皆様が評価された様で本当にありがとうございました。

本日の行事

「アシスタントガバナー事前公式訪問」

第2560地区第4分区アシスタントガバナー 米山 忠俊様



今日はホームグラウンドで事前訪問をさせていただきます。宜しくお願い致します。今朝テレビを付けましたら地震のニュースが飛び込んできました。3年前の中越地震を思い出しました。その影響かどうか分

かりませんが、血圧を測りましたら180-90でした。私は普段は130-80位です。地震のニュースのせい、この訪問を控えて心配で上がったのか分かりませんが。83年前の関東大震災の時に国際ロータリーの会長が東京RCに89,000ドルの寄付がされたそうです。今の時価にすると890億円位だそうです。又、7.13水害、中越地震の際も国際ロータリーや各RCから義捐金をいただきました。こういう事を考えるとロータリーに入っていて良かったなと感じます。昨年AGを拝命して、植木ガバナーより最低3回は各RCを訪問す

るようにと要請がありました。分区内11クラブは一通り訪問し勉強させて頂きました。クラブの大小は有りますが、和やかに例会が行われていて大変歓迎されました。メイクアップで訪問するのもいいけれどこういう立場での訪問もいいものだと思います。

最初に、ガバナー公式訪問に関してお話しさせていただきます

植木康之ガバナーは、三条北RCに期待されているようです。公式訪問で皆さんにお会いできるのを大変楽しみにして居られます。公式訪問はクラブ会員がガバナーに接してガバナーの考えや人柄に触れる絶好のチャンスです。是非、当日は多くの会員の皆様から出席を頂き、歓迎の意を表して頂きますようお願い致します。

新年度に入り石川勝行会長早川幹事の指導に基づいて計画され、クラブ運営も順調に進んでいるようです。また各委員長さんを中心に委員会活動も順次活発に行われている事と思います。大変ご苦労さまです。公式訪問ではそんなクラブの様子をガバナーに見て頂ければと思っています。具体的には、PETSや地区協での新年

度における勉強の成果を、クラブ会員にどの程度浸透し且つ理解がなされているか、クラブ内の確認と検討があります。この機会を利用しガバナーから再度御指導頂き、クラブとして、有意義な一日であり、今後の更なる飛躍の糧となるようお願い致します。

当日のスケジュールは

- 1) ・午前中に於いて、会長・幹事・他連絡済の皆様と懇談会。
- 2) ・懇談会終了後、通常のクラブ例会です。クラブ例会に於いてガバナーの講話があり、クラブ例会は終了となります。
- 3) ・クラブ例会終了後、記念写真の撮影。
- 4) ・その後、クラブ協議会を開催し、終了を持って公式訪問は終了致します。

植木康之ガバナーの人柄・性格は温和で誰にもやさしく、思いやりがあり心の大きな方です。その上、正義感・責任感が強く面倒見の良い、人間関係を大切にされる方です。

懇談会及びクラブ協議会に於いて、会員の皆さんが率直に遠慮なく、植木康之ガバナーに意見質問をして下さい。

植木康之ガバナーも喜ばれる事とおもいます。是非爽り多い一日になるよう宜しくお願いします。

次に今年度、国際ロータリー第2560地区第四分区のIM (Inter City Meeting) について、お願いと説明をさせていただきます。

THE FUTURE OF ROTARY

IS IN YOUR HANDS

—ロータリーの未来は貴方の手のなかに—

2009-10年国際ロータリー会長ジョン・ケニーはテーマに掲げています。

国際ロータリー2560地区・植木康之ガバナー {柏崎RC} は、「地区運営方針」として

BACK TO BASICS

「思いやりの心で、友情を深める」

基本理念として

— ロータリーの心と原点を大切に —

を目標に

「自然体でのロータリー活動」「楽しいロータリー活動」が出来るような事業を一緒にやっへ行こうと提唱されました。



我が第四分区では、このガバナーの方針を基本にIMを開催いたします。

開催主旨は、昨今、アメリカ経済不況のあおりを受け日本国内はもとよりRC第四分区内におきましても大変な不況下にありロータリー企業にとりましても厳しい現実となっています。

「こんな経済状況下でロータリー活動が出来ない」「退会したい」等の声も聞こえてまいります。ロータリーの誕生を考えればポールハリスは友人3人と共に仕事上の付き合いを通して仲間を増やし、やがて職業倫理を重んずる人々が集い各地にRCが誕生してまいりました。そしてRCが人間形成の場であると位置づけられて100年の歴史となっております。

そんな経緯の中でRCの原点は『職業奉仕』であるとも言われております。100年経った今、厳しい時代の中にあっても『四つのテスト』『職業奉仕・四つの反省』を実践し企業を繁栄させ『職業奉仕』を実践しているロータリー人も数多くいます。ロータリーを人間形成の場、人間道場とし、今期開催されるIMにおいて『職業奉仕』をテーマに皆さんと共に語り合い、学んで行きたいと考えております。

第4分区今年度のテーマは

「今こそロータリーの原点を思いおこそう」

— 明るい元気なロータリーを

目指し進んで参加しよう —

この後、山中実行委員長より話がありますが、今年1年宜しくお願いします。

「IMについて」

山中 正 IM実行委員長

9月12日(土) 12:00集合 三条中央公民館において米山AGの主管で北RCがホスト

クラブとして開催します。皆さんに役割分担をお願いします。宜しくお願い致します。

